



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 浜井産業株式会社

コード番号 6131 URL <http://www.hamai.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 武藤 公明

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理担当

(氏名) 山畑 喜義

TEL 03-3491-0131

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,520	△40.9	△247	—	△246	—	△170	—
24年3月期第2四半期	2,572	△44.9	△100	—	△157	—	△80	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△5.27	—
24年3月期第2四半期	△2.48	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	8,189	—	2,835	—	34.6	—
24年3月期	8,515	—	3,045	—	35.8	—

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 2,835百万円 24年3月期 3,045百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)25年3月期の期末配当予想は、未定とさせていただきます。

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,000	15.8	200	—	160	—	90	—	2.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	32,624,000 株	24年3月期	32,624,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	181,811 株	24年3月期	178,656 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	32,443,515 株	24年3月期2Q	32,452,343 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中でありませぬ。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 25年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。今後の業績動向などを勘案し、配当予想額の開示が可能となり次第、速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
【第2四半期累計期間】	
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間のわが国経済は、長引く円高と欧州の景気後退の影響を受けた新興国、特に中国経済の減速により、輸出産業を中心に不透明な状況が続きました。

このような経済状況の下、当社製品の主要顧客であります電子・電機関連業界の業績も現在厳しい局面にあるといえます。

こうした中、当社は、受注の確保と売上の拡大に最大限の注力をいたしましたが、世界経済の混乱の影響と特に第2四半期会計期間に限っては、中国の金融引き締め継続や中国との政治問題等から、当社業務運営につきましても輸出業務に一部影響が出ております。

この結果、当第2四半期累計期間の経営成績につきましては、売上高は1,520百万円(前年同四半期比40.9%減)、営業損失は247百万円(前年同四半期は営業損失100百万円)、経常損失は246百万円(前年同四半期は経常損失157百万円)、四半期純損失は170百万円(前年同四半期は四半期純損失80百万円)となりました。

なお、セグメント別では、当社は、1工場で、工作機械の製造を行い、販売するという単一事業を展開しております。

そこで、セグメント別の「工作機械事業」としては、上記のとおりですが、以下「機種別」に市場動向、販売状況等を補足させていただきます。

①ラップ盤

デジタル家電向各種ガラス基板加工用設備の一部に増設は見られたものの、LED用サファイア基板加工設備が市場の状況から設備時期がずれ込んだことに加え、シリコンウエーハ加工用の大型機の出荷が、最終段階で仕様追加が発生し、下半期に出荷・売上がずれ込んだことにより、売上高は736百万円(前年同四半期比35.9%減)となりました。

②ホブ盤、フライス盤、レンズ加工機

国内向でフライス盤の設備は増加したものの、中国の金融引き締め継続等の影響からホブ盤の出荷が下半期にずれ込んだことにより、売上高は239百万円(前年同四半期比58.5%減)となりました。

③CMP・CMG

半導体メーカーは、ウエーハ需要の回復が遅れている中、設備投資を縮小し、売上高は0百万円(前年同四半期比99.6%減)となりました。

④部品、歯車

デジタル家電市場および半導体市場の低迷により、機械の稼働率が低下したことから消耗部品販売がやや減少し、品質向上のための改造も時期が繰り延べされる傾向があり、売上高は544百万円(前年同四半期比29.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①財政状態の分析

(流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は3,897百万円で、前事業年度末に比べ360百万円減少しております。現金及び預金の減少347百万円が主な要因であります。

(固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産の残高は4,292百万円で、前事業年度末に比べ34百万円増加しております。投資その他の資産の増加54百万円が主な要因であります。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は1,931百万円で、前事業年度末に比べ444百万円減少しております。支払手形及び買掛金の仕入債務の減少357百万円が主な要因であります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債の残高は3,422百万円で、前事業年度末に比べ329

百万円増加しております。長期借入金の増加 363 百万円が主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は2,835百万円で、前事業年度末に比べ209百万円減少しております。主に四半期純損失により利益剰余金が171百万円減少しております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ347百万円減少し、当第2四半期会計期間末には、968百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間における営業活動の結果支出した資金は560百万円(前年同四半期は549百万円の支出)となりました。

収入の主な内訳は、売上債権の減少額238百万円であり、支出の主な内訳は、仕入債務の減少額357百万円、たな卸資産の増加額304百万円であります。

2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間における投資活動の結果支出した資金は75百万円(前年同四半期は25百万円の支出)となりました。

これは、主に有形固定資産の取得による支出37百万円によるものであります。

3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間における財務活動の結果得られた資金は290百万円(前年同四半期比50.9%減)となりました。

これは、主に長期借入金の調達によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

今後の国内の景気見通しにつきましては、欧州の景気後退に影響を受けた新興国、特に中国経済の減速により、輸出産業を中心に、不透明な状況が継続すると予想されます。

当第2四半期累計期間における業績結果につきましては、中国との政治問題に起因する混乱により、一部中国向輸出機の出荷・売上が下半期にずれ込んだこと、および予定していた大型機の出荷が、最終段階での仕様追加により出荷が遅れ、売上計上が下半期にずれ込んだこと等によるものであります。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点では平成24年8月9日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

当事業年度(平成25年3月期)の業績見通しにつきましては、売上高6,000百万円、営業利益200百万円、経常利益160百万円、当期純利益90百万円を見込んでおります。

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更) 当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。 これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期累計期間の営業損失、経常損失および税引前四半期純損失はそれぞれ659千円減少しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,316,070	968,262
受取手形及び売掛金	1,234,785	996,080
商品及び製品	18,114	44,519
仕掛品	1,307,202	1,536,545
原材料及び貯蔵品	99,901	113,001
その他	281,877	239,097
流動資産合計	4,257,951	3,897,506
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	888,205	857,938
土地	2,276,497	2,276,497
その他(純額)	483,071	465,328
有形固定資産合計	3,647,774	3,599,764
無形固定資産	2,552	30,503
投資その他の資産		
投資有価証券	166,793	108,636
その他	457,395	570,508
貸倒引当金	△16,956	△16,944
投資その他の資産合計	607,232	662,201
固定資産合計	4,257,559	4,292,468
資産合計	8,515,510	8,189,975
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,502,894	1,145,854
短期借入金	250,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	278,336	256,114
未払法人税等	—	5,751
製品保証引当金	47,520	28,246
その他	297,982	295,770
流動負債合計	2,376,733	1,931,736
固定負債		
社債	700,000	700,000
長期借入金	1,960,968	2,324,022
退職給付引当金	383,844	349,954
資産除去債務	28,063	28,319
その他	20,371	20,371
固定負債合計	3,093,247	3,422,667
負債合計	5,469,980	5,354,404

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,050,186	2,050,186
利益剰余金	980,508	809,490
自己株式	△27,823	△28,026
株主資本合計	3,002,871	2,831,649
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	45,408	7,790
繰延ヘッジ損益	△2,749	△3,868
評価・換算差額等合計	42,658	3,922
純資産合計	3,045,530	2,835,571
負債純資産合計	8,515,510	8,189,975

(2) 四半期損益計算書
 【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	2,572,021	1,520,804
売上原価	2,256,470	1,405,917
売上総利益	315,551	114,887
販売費及び一般管理費		
販売手数料	42,445	16,655
荷造運搬費	37,214	29,645
役員報酬	58,751	43,948
従業員給料	74,873	78,134
従業員賞与	11,967	7,519
退職給付費用	8,671	12,783
その他	182,334	173,377
販売費及び一般管理費合計	416,258	362,064
営業損失(△)	△100,706	△247,176
営業外収益		
受取利息	120	95
受取配当金	1,851	1,406
不動産賃貸料	2,424	2,704
物品売却益	1,181	891
保険解約返戻金	335	19,240
その他	5,055	7,336
営業外収益合計	10,967	31,675
営業外費用		
支払利息	26,465	20,457
社債発行費	2,969	—
支払手数料	28,962	4,889
その他	8,970	5,463
営業外費用合計	67,368	30,810
経常損失(△)	△157,107	△246,311
特別利益		
固定資産売却益	6,746	6,940
特別利益合計	6,746	6,940
特別損失		
固定資産除却損	4	—
投資有価証券評価損	433	644
会員権評価損	2,400	—
特別損失合計	2,838	644
税引前四半期純損失(△)	△153,199	△240,015
法人税、住民税及び事業税	3,047	3,047
法人税等調整額	△75,669	△72,101
法人税等合計	△72,622	△69,054
四半期純損失(△)	△80,577	△170,960

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△153,199	△240,015
減価償却費	81,040	87,455
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,388	△12
製品保証引当金の増減額(△は減少)	21,023	△19,273
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△33,944	△33,890
受取利息及び受取配当金	△1,971	△1,502
支払利息	26,465	20,457
社債発行費	2,969	—
為替差損益(△は益)	4,165	2,654
支払手数料	28,962	4,889
固定資産売却損益(△は益)	△6,746	△6,940
固定資産除却損	4	—
投資有価証券評価損益(△は益)	433	644
売上債権の増減額(△は増加)	122,013	238,704
たな卸資産の増減額(△は増加)	△44,524	△304,641
仕入債務の増減額(△は減少)	△260,651	△357,039
その他	△148,869	11,517
小計	△360,440	△596,992
利息及び配当金の受取額	1,971	1,502
利息の支払額	△25,859	△20,232
法人税等の支払額	△133,287	△3,535
法人税等の還付額	—	63,595
その他の支出	△31,630	△4,889
営業活動によるキャッシュ・フロー	△549,246	△560,552
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△19,332	△37,614
有形固定資産の売却による収入	7,840	—
投資有価証券の取得による支出	△498	△520
短期貸付金の回収による収入	390	60
その他	△13,456	△37,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,057	△75,074
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	—	△50,000
長期借入れによる収入	1,850,000	950,000
長期借入金の返済による支出	△1,374,978	△609,168
社債の発行による収入	197,031	—
配当金の支払額	△80,021	△63
その他	△103	△261
財務活動によるキャッシュ・フロー	591,927	290,507

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,150	△2,687
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	13,472	△347,807
現金及び現金同等物の期首残高	1,250,623	1,316,070
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,264,095	968,262

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第2四半期累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

①報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当社は、単一セグメントのため、記載を省略しております。

②報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

③報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

当社は、単一セグメントのため、記載を省略しております。

④報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

⑤報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

①報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当社は、単一セグメントのため、記載を省略しております。

②報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

③報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

当社は、単一セグメントのため、記載を省略しております。

④報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

⑤報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

該当事項はありません。